



不二サッシの建材向けアルミ形材が 環境製品宣言ラベル「SuMPO EPD」を取得

～環境負荷の可視化で脱炭素社会に向けた具体的な取組みへ～

2025年8月29日



SuMPO EPD認定証



不二サッシ株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：江崎 裕之 以下当社）はサステナビリティビジョン2050の方針に則り、2025年5月に現行品である建材用アルミ形材（Reサッシ R100とReサッシグリーン*1は対象外）において一般社団法人 サステナブル経営推進機構（SuMPO）の環境製品宣言（SuMPO EPD*2）を当社として初めて取得しました。

SuMPO EPDはLCA（Life Cycle Assessment）手法を用いて、製品の原材料調達から製造、輸送、使用、廃棄リサイクル*3に至るまでのライフサイクル全体の環境影響を定量化し、第三者認証を与える制度の1つです。EPDを取得することで、お客様は開示情報から当社製品のライフサイクルの環境負荷を客観的に評価することができます。

当社は脱炭素社会への需要に応えるため、および昨今の国や自治体が推進する建築物LCA算定への対応を容易にするため、本認証を取得するに至りました。

本認証の対象となる製品は当社千葉工場で製造する建材用アルミ形材（Reサッシ*4）が該当します。したがって、千葉工場で製造されるアルミ製のビル・住宅用サッシ、カーテンウォール等、幅広い商品の「環境負荷の見える化（CO₂排出量など）」が可能になります。

今後はReサッシ R100、Reサッシ グリーンにおいても同機関の認証取得を2025年度中に予定しており、対象製品の拡大に取り組んでまいります。当社は本認証を通じて確かな脱炭素社会の実現に向けて貢献していきます。

*1. Reサッシ R100（リサッシアルヒャク）は原料アルミリサイクル率100%、Reサッシ グリーン（リサッシグリーン）はリオテント社グリーンアルミ「RenewAl™」のみで製造する低炭素アルミニウム建材です。

*2. SuMPO環境ラベルプログラムSuMPO EPD（旧エコリーフ）は、一般社団法人サステナブル経営推進機構（SuMPO）が国際規格ISO14025に準拠し運営・管理を行うEPD（Environmental Product Declaration：環境製品宣言）プログラムです。EPDとは、製品やサービスのライフサイクル全体における、CO₂排出量を始めとした環境負荷を定量的に開示する枠組みです。

*3. 当社の取得した認証では、最上流のボーサイト～形材製造までの環境負荷算定。

*4. Reサッシ（リサッシ）は脱炭素社会のニーズに応える低炭素なアルミニウム建材です。（2023・2024年度の実績アルミリサイクル率70%）

関連リンク

▼EPD：<https://ecoleaf-label.jp/epd/download/2296>

▼SuMPOホームページ：<https://ecoleaf-label.jp/>

以上

▼お問い合わせ